

自主的環境保全活動の取り組み状況（令和2年度）

（事業所名）太陽鋳工㈱ 赤穂工場

1 環境保全活動に関する方針等

1-1 環境保全活動に関する方針

品質・環境方針

経営理念である『独創的な自主技術開発を基に、顧客の要望に応える製品供給を使命とし、環境との調和と安全の確保を責務として、豊かな社会の実現に努める』を当社の品質・環境方針とし、「中期経営計画」を骨子にして、経営活動と環境保全活動を同軸と捉え、自ら責任を持ち、その活動に取り組む。

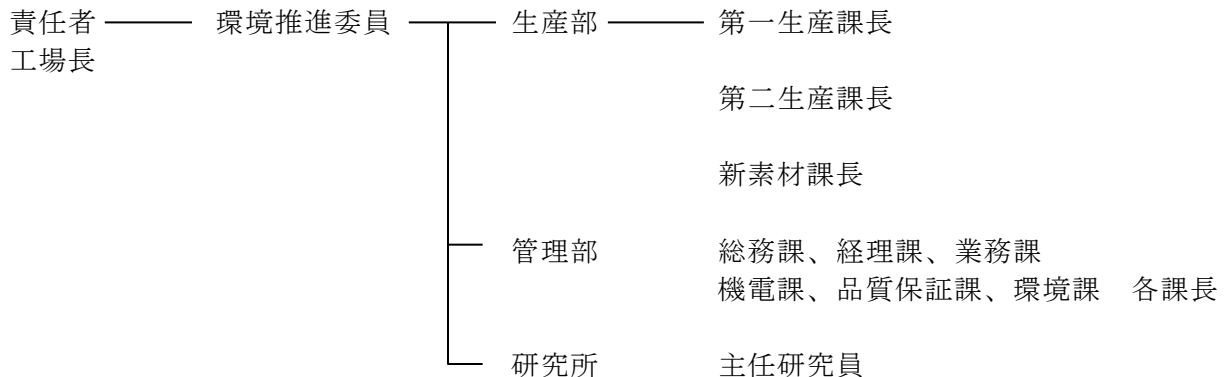
1. 当社は、顧客の期待とニーズを捉えたモリブデン、バナジウム及び希土類の製品・サービスを提供できるようにまた、全ての活動分野で環境保全に努めることを強く意識し、マネジメントシステムの有効性の継続的改善を図る。
2. 当社は、事業活動及び製品に関する環境関連法規制、規格及び同意したその他の要求事項を順守し、利害関係者とのコミュニケーションを大切にして、苦情への早期対応及び再発防止を徹底し、顧客や地域社会からの信頼を得られるように努める。
3. 当社は、事業活動の一環として、環境負荷の低減に努め、間接的な環境保全活動にも積極的に取り組む。
 - ・省資源、省エネルギー、品質向上の推進
 - ・環境改善技術の確立
 - ・産業廃棄物の低減
 - ・レアメタル資源の確保と技術の確立
4. この方針を全従業員に周知する。
5. この方針は、要求があれば公開する。

2018年6月25日

太陽鋳工株式会社

代表取締役社長 鈴木 一史

1-2 環境保全活動に関する組織体制



2 環境保全活動の実施状況等

項目	取組結果	今後の取組計画
エネルギー対策 (地球温暖化対策)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不要時の消灯、冷暖房温度調節に努めた。 ・ 照明、外灯を LED に随時変更した。 ・ 燃料使用設備の適正管理に努めた。 ・ 太陽光発電による CO₂削減に貢献した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不要時の消灯活動の継続実施。 ・ 照明、外灯の LED 化を進める。 ・ 設備・機器の更新時に省エネタイプの機種を選定する。 ・ 都市ガス使用設備の適正管理を行う。 ・ 太陽光発電による CO₂削減を継続する。
廃棄物対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物の分別を徹底し、廃棄していた一部を再利用することにより廃棄物を削減した。 ・ コピー用紙の再利用、電子媒体利用の推進による消費削減。 ・ 社員教育によるごみ分別の推進を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物の再資源化を推進する。 ・ 継続してコピー用紙の消費削減に努める。 ・ ごみ分別の推進を継続する。
化学物質管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ PRTR 法に係る化学物質の排出量及び移動量を適切に管理し、報告を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ PRTR 法に係る物質の測定、管理を継続する。